

| 今月の不動産経済 (2023年6月)

● 不動産業の動向

		前月比
不動産業景気動向指数 (DI) ^{*1}	50.3 p	△ 0.4 p ↓
		前年同月比
不動産業の倒産状況 ^{*1}	21 件	△ 16.0 % ↓
負債総額 ^{*1}	12,505 百万円	179.6 % ↑

不動産業の業況感は6ヶ月ぶりに悪化し、50.3pとなった。

● 新設住宅着工数

		前年同月比
新設住宅着工・総数 ^{*2}	71,015 戸	△ 4.8 % ↓
持家	20,325 戸	△ 12.4 % ↓
貸家	30,112 戸	△ 0.6 % ↓
分譲	20,084 戸	△ 2.9 % ↓
内マンション	8,422 戸	7.2 % ↑

新設住宅着工数は、2ヶ月ぶりに前年同月比減。

● マンション市場の動向

		前年同月比
新築・供給戸数 (首都圏) ^{*3}	1,906 戸	△ 0.4 % ↓
[契約率]	[67.8%]	0.2 p ↑
平均価格	6,550 万円	1.6 % ↑
新築・供給戸数 (近畿圏) ^{*3}	1,384 戸	9.8 % ↑
[契約率]	[75.6%]	5.3 p ↑
平均価格	4,260 万円	△ 3.7 % ↓
中古・成約件数 (首都圏) ^{*4}	3,124 戸	3.4 % ↑
平均価格	4,610 万円	9.0 % ↑
[㎡単価]	[72.3万円]	7.9 % ↑
中古・成約件数 (近畿圏) ^{*4}	1,441 戸	△ 2.1 % ↓
平均価格	2,679 万円	△ 1.1 % ↓
[㎡単価]	[39.1万円]	△ 0.2 % ↓

首都圏の新築マンション供給戸数は、前年同月比 0.4%減 (8ヶ月連続で減)。契約率は 67.8%。平均価格は同 1.6%上昇 (4ヶ月連続で上昇)。

近畿圏の新築マンション供給戸数は、同 9.8%増 (3ヶ月ぶりに増)。契約率は 75.6%。平均価格は同 3.7%低下 (3ヶ月ぶりに低下)。

首都圏の中古マンション成約件数は 前年同月比 3.4%増 (4ヶ月ぶりに増)。平均価格は同 9.0%上昇 (37ヶ月連続で上昇)。

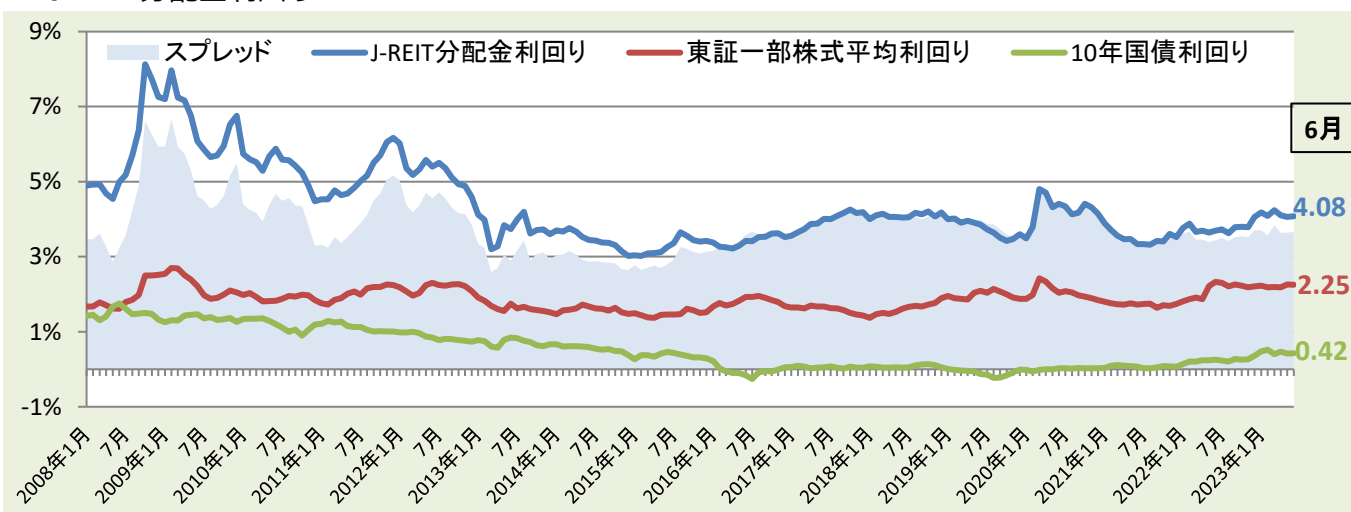
近畿圏の中古マンション成約件数は 同 2.1%減 (3ヶ月連続で減)。平均価格は同 1.1%低下 (29ヶ月ぶりに低下)。

● オフィス市場の動向

	前年同期比 (賃料) / 前月比 (空室率)
オフィス賃料 (都心5区) ^{*6}	19,838 円 △ 2.1 % ↓
オフィス空室率 (都心5区) ^{*6}	6.48 % 0.32 p ↑

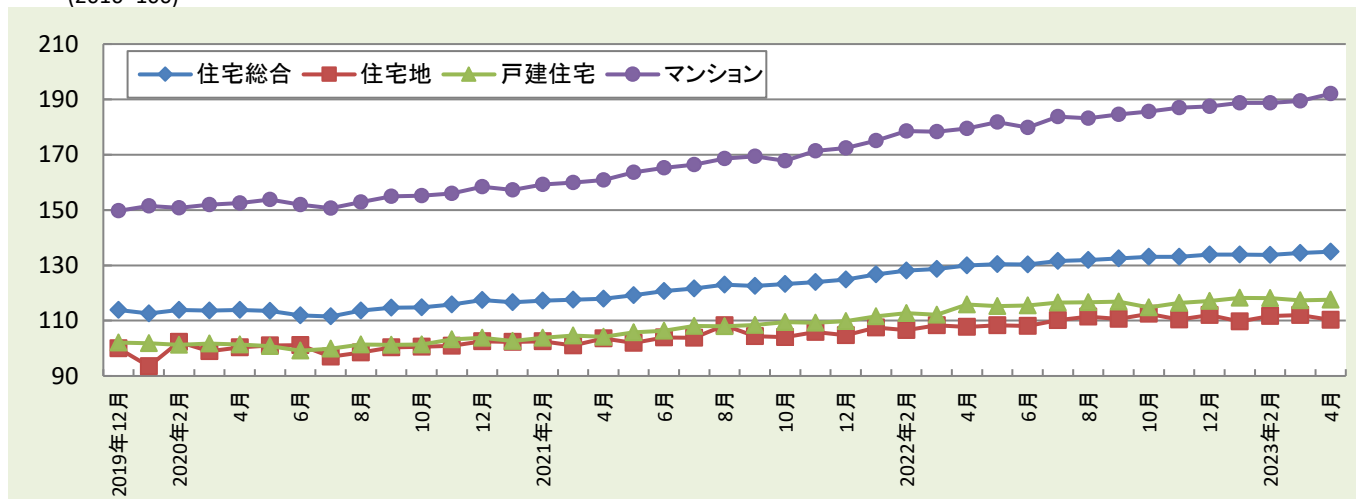
都心5区のオフィス賃料は 31ヶ月連続で前年同月比低下。オフィス空室率は前月比 0.32p上昇の 6.48%。

● J-REIT分配金利回り^{*7}

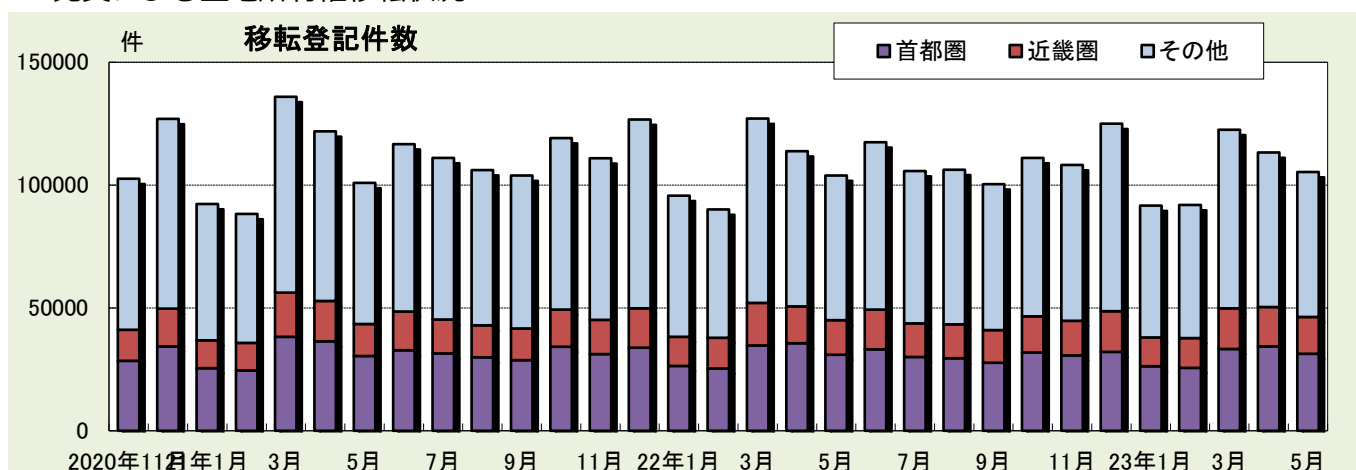


● 不動産価格指数^{*2}

(2010=100)



● 売買による土地所有権移転状況^{*8}



*1 帝国データバンク (DIは0~100、50が判断の分かれ目)

*2 国土交通省

*3 不動産経済研究所

*4 不動産流通機構

*5 アットホーム

*6 三鬼商事

*7 不動産証券化協会、東京証券取引所、財務省 (スプレッド = J-RIET分配金利回り - 10年国債利回り)

*8 法務省

[今月の不動産経済](#)

[時系列データ\(excel\)ダウンロード](#)